

**平成21年度当初予算 重点的な取組別概要**  
**<みえの舞台づくりプログラム>**

元気4：知恵と知識を呼び込み、多様なイノベーションを生み出せる環境づくりプログラム

(主担当部：農水商工部)

<プログラムの目標>

知恵と知識を呼び込み、県内製造業の知識集約型産業構造への転換をリードする人材や、地域に密着したビジネスを創出できる人材など、多様なイノベーションを生み出せる人材が育つ環境の整備が進められています。

<構成事業(担当部)>

- (1) 研究開発機能集積促進事業(農水商工部)
- (2) 産業人材育成基盤整備事業(農水商工部)
- (3) 地域イノベーション人材育成基盤整備事業(農水商工部)
- (4) みえ地域コミュニティ応援ファンド(果実運用型)事業(農水商工部)
- (5) コミュニティビジネス支援事業(農水商工部)

<プログラムの事業費>

(単位：千円)

		H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
策定時の見込額	1	1,065,637	1,015,500	104,000	86,000
予算額等	2	1,052,424	3,961,164	174,294	

1 第二次戦略計画策定時における計画記載額

2 H19年度は決算額、H20年度は予算現額、H21年度は予算要求額

<構成事業の目標>

目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
(1) ネットワークを活用した研究開発数	目標値		3件	4件	5件	6件
	実績値	2件	3件			
(2) 育成がはかられた産業技術人材数	目標値		180人	240人	270人	300人
	実績値	151人	210人			
(3) 地域イノベーション人材育成基盤整備戦略の策定	目標値			戦略の策定		
	実績値					
(4) ファンドによる新事業創出数	目標値			20件	30件	30件
	実績値		5件			
(5) アドバイザーの育成数(累計)	目標値		24件	34件	34件	34件
	実績値	14件	29件			

<進捗状況(現状と課題)>

- ・「高度部材イノベーションセンター」において、高度部材にかかる最先端の研究開発の促進、計測評価機器の開放による中小企業の支援、技術者・技能者等人材の育成に取り組んでいます。
- ・海外連携を促進するため、フラウンホーファー研究機構(ドイツ)のショールーム開設、C S E

M（スイス）やフランスの環境・エネルギー庁との合同ワークショップの開催などを実施しています。

- ・地域の課題を解決するビジネスや中小企業者の知恵、技、伝統などを活用した新たなビジネスの創出を促進するため、（財）三重県産業支援センターに造成した「みえ地域コミュニティ応援ファンド」により、事業の初期段階の支援に取り組んでいます。
- ・「高度部材イノベーションセンター」が、さらに、国内外から様々な人、組織、機関などが融合し、イノベーションが誘発される場（舞台）となるよう、魅力あるしくみを構築していく必要があります。
- ・研究資源や技術を活かした地域の取組を新たな産業創出につなげていくことが重要であることから、地域発のイノベーション創出をめざして、新たなしくみづくりを進める必要があります。
- ・県内各地域において地域の課題を解決するビジネスや地域資源を活用したビジネスが活発化するよう、地域の商工団体や市町との協力のもと、多様な主体による事業化を促進する体制づくりが必要です。

#### <平成21年度の取組方向>

「高度部材イノベーションセンター」を核に、研究開発プロジェクトを一層推進するとともに、中小企業の技術力の底上げや将来のものづくり産業を支える人材の育成をはかり、国内外の研究機関等との連携を促進します。

地域の企業や大学などの連携を促進し、地域発のイノベーションを誘発するために、メカトロ技術の活用による地域産業の高度化やITを活用した新たな産業の創出を促進します。

「みえ地域コミュニティ応援ファンド」を活用した地域の課題を解決するビジネスや地域資源を活用したビジネスを創出するため、地域の多様な主体で構成する支援組織の設置を促進するとともに、各地域で事業をマネジメントするリーダー人材の育成を支援します。

#### <他の主体の参画内容>

- ・四日市市は、「高度部材イノベーションセンター」を核にした取組を関係者と連携して進めます。
- ・企業や大学は、「高度部材イノベーションセンター」において、研究開発プロジェクトに取り組むとともに、研究開発を通じた人材育成を行います。
- ・市町は、地域の課題に対応したビジネスや地域資源を活用したビジネスに関する支援機能の充実をはかり、その創出支援に取り組めます。
- ・事業者等は、地域の特性を生かした事業や地域課題に対応した事業などを創出します。

#### <主な事業>

研究開発機能集積促進事業【基本事業名：23103 産業クラスターの形成】（事業(1)）

予算額：(20) 44,264千円 (21) 46,723千円

事業概要：県内に企業等の研究開発機能を集積するとともに、国内外の大学・研究開発機関などとの連携促進に取り組めます。

（一部新）産業人材育成基盤整備事業【基本事業名：23105 産業人材の育成等基盤整備】（事業(2)）

予算額：(20) 70,538千円 (21) 84,054千円

事業概要：「高度部材イノベーションセンター」を舞台に、最先端の研究開発の促進、中小企業の課題解決支援、産業技術人材の育成などに取り組むとともに、新たに環境技術

融合の研究開発の促進や県内企業の加工技術支援などに取り組み、イノベーションの誘発を促進します。

#### ものづくりソリューション機能強化事業

【基本事業名：23105 産業人材の育成等基盤整備】(事業(2))

予算額：(20) 31,583千円 (21) 30,568千円

事業概要：(財)三重県産業支援センターにおける中小企業の課題解決支援機能の充実を進めるとともに、県内外の学生を対象に、県内中小企業の魅力の発信を通じた若手人材の確保につながる取組を進めます。

#### (一部新)地域イノベーション人材育成基盤整備事業

【基本事業名：23105 産業人材の育成等基盤整備】(事業(3))

予算額：(20) 10,500千円 (21) 10,657千円

事業概要：メカトロ要素技術等研究資源の活用・融合や、ITを活用した新たな産業の創出などを促進するための体制を整備し、大学・企業等とのネットワークの構築や関係機関等との連携を進めることにより、地域発のイノベーションを誘発するしくみづくりに取り組みます。

#### みえ地域コミュニティ応援ファンド(果実運用型)事業

【基本事業名：23202 地域産業の活性化】(事業(4))

予算額：(20) 3,801,205千円 (21) 1,205千円

事業概要：「みえ地域コミュニティ応援ファンド」の運用果実を活用し、地域住民が主体となって地域課題を解決するビジネスや、地域の伝統的な技術、観光資源などの地域資源により新たな商品やサービスを提供するビジネスの創出を促進します。

#### (一部新)コミュニティビジネス支援事業【基本事業名：23202 地域産業の活性化】(事業(5))

予算額：(20) 3,134千円 (21) 1,087千円

事業概要：コミュニティビジネスの普及・啓発を行うとともに、創業を支援する体制づくりを進めるため、新たにアドバイザー人材育成講座の修了生に協力を得て相談事業を実施するなど、中間支援機能の強化に取り組みます。